

# 2022年度 自己評価結果公表シート

学校法人 京新学園  
三井中央幼稚園

## 1. 本園の教育目標

「知」・「徳」・「体」・「食」のバランスのとれた保育を教育方針とし、幼児教育を行っている。  
「知」・・・知恵、考える力を育てる  
「徳」・・・善悪の判断を自分でできる子どもに育てる  
「体」・・・健康な体に育て、十分な体力をつけさせる  
「食」・・・食に関心をもち、感謝する心を育てる  
この精神を基にして、先生や友達と一緒に幼児期に必要な経験を積むことで、人との信頼関係やコミュニケーション能力を育て、意地悪をしない正しい心、人を許せるやさしい心、嘘をつかない強い心、謝ることのできる素直な心を持った心豊かな子どもの育成を目指している。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

教育目標の具現化を図るため、教職員同士の意見交換の場を設け、教育の質を高めるとともに、本園の中・長期のビジョンに沿った運営を図る

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
1. 保育の質の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画や反省の書類をアナログからデジタルでの作成に変えて効率よく出来るようにしたことで、教材研究や職員間の話し合いの時間を多く持てるようになった。</li><li>・2学期以降、経験の多い保育者を採用し、フリー教諭として配置したことで、担任のフォローが十分にでき、担任が気持ちに余裕を持って子どもに丁寧に関わることが出来た。</li></ul>
2. 子育て支援の環境づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・前年度同様、新型コロナ感染が心配される中でも感染対策をしながら園庭開放を行ったことで、保護者が他の保護者と情報交換したり、保育者に悩みを相談したりすることが出来、保護者の不安やストレスを少しでも軽減できている</li></ul>
3. 異年齢児との交流など	<ul style="list-style-type: none"><li>・前年度同様、延長保育や昼食後の戸外遊びの充実により、自然に異年齢の交流が出来ている。</li><li>・コロナ禍で、運動会を学年毎で行ったため、他の学年の競技や演技を見ることはできなかったが、運動会までに、他の学年の演目を見る時間を出来るだけ設けるようにしたことで、上級児に憧れの気持ちを持ったり、下級児のお遊戯を覚え、一緒に踊って応援する気持ちを持ったりした。</li></ul>

5. 危機管理・安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に引き続き、保育後の保育室や通園バスのコース毎の消毒を徹底したり、行事の際は密にならないように計画したりして、新型コロナウイルス感染防止に努めた。</li> <li>・バス通園の子ども降ろし忘れがないよう、降車の手順を職員間で再確認し、マニュアル化して、降ろし忘れ防止に努めた。</li> <li>・夏場の熱中症予防対策だけでなく、冬場もこまめな水分補給を促し、子どもの体調管理に努めた。</li> </ul>
--------------	--

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

新型コロナウイルス感染症の対策として、行事の縮小や活動の制限をせざるを得なかった中でも、子どもたちの成長にとって大事なことを優先して考え、その時点での最善を尽くして、行事や日々の活動を提供することが出来た。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
1. 保育の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加して、自己研鑽を積む。</li> <li>・経験の浅い保育者も、自身が達成感や自信を得られ、意欲的に仕事ができるよう、そしてそのことが引いては職員全体の質を上げていく事に繋がるよう、管理職や先輩職員が配慮する。</li> </ul>
2. 異年齢児との交流など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、朝や昼食後の外遊びの時間に、交流する場を設けられるよう工夫する。</li> <li>・移動動物園や絵画作品展、お別れ会などの異年齢が一生涯に活動する行事では、子ども同士がより深く関わられるよう計画を立てる。</li> </ul>
3. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・門の施錠の徹底を保護者に呼び掛ける。</li> <li>・こまめな水分補給や手洗いうがいの励行を促し、熱中症対策、感染症対策を徹底する。</li> </ul>
4. 子育て支援の環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策を施しながら、京新カレッジや夢キッズなど、在園児の保護者のみならず、地域の子育て中の保護者にも寄り添える催しを取り戻していく</li> </ul>

#### 6. 学校関係者の評価

- ・新型コロナの流行が収まり始めてはいるものの感染対策は必要という難しい状況の中、行事はもちろん日々の生活でも様々工夫をしてくださっていることは親の立場からも感じています。
- ・担任の先生だけでなく、フリーの先生方もしっかりと子どもたちを見てくださり、サポートしてくださっていると、園に行くたびに思います。担任の先生お1人では難しいこともあるかと思いますが、そこを支える体制が整っていることは安心して預けられる理由の一つです。
- ・子どもたちは遊びに夢中になると水分をとらず遊び続けてしまうことが多いと思いますが、定期的に先生の声掛けがあるおかげで、しっかり水分補給ができています。
- ・バスの下ろし忘れについての対策もいち早く行って頂き、保護者が不安に思っていることに先回り

して対応して下さり、感謝しています。

- ・昨年度までは、様々な行事を縮小・制限せざるを得ない状況でしたが、今年度から少しずつではありますが、制限などを解除していただいたことにより、保護者同士の交流の機会も増えたように感じます。
- ・ニュースにもありました、バス通園の子どもの降ろし忘れに関しても、園から保護者への対応・説明も早かったと感じました。